



廣部 真造 議員

### 部課署単位の業務マネジメントについて

## 部課署単位の業務

# マネジメントについて。

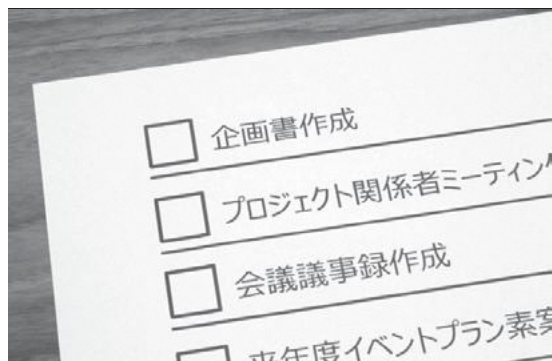
スピード感を持って、横断的に情報共有を図り全庁的な視点に立って取り組みます。

問 マネジメントとは、

限られた資源を最大限に活用し、限られた期間内に求められる最大限の結果を生むことであると考える。マネジメント能力の現状について、また、今後の取り組みについてどのように考えているのか見解を伺う。

答 総務部長

効果的・効率的な行政運営を進めるには個々の職員がこれまで以上に、高度な専門知識や技術を身に付けることも、専門性を最大限引き出す上で、管理職を



中心としたマネジメントの更なる向上が大変重要であると認識をしています。今後も引き続き、各所属長による業務の調整や勤務管理などのマネジメントを

スピード感を持って行い、専門的な研修を通じて個々の能力の向上、組織としての部局横断的な情報共有を図り、全庁的な視点に立ってマネジメントに取り組んでいきたいと考えています。

問 情報共有について、

もっと認識を高め、スピードに取組んでもらいたいがどうか。

答 市長

庁内全体にわたる情報共有やマネジメントについては、常に意識しながら対応させていただいています。特にすべての職員が、それ



ぞれの仕事に気概を持って、誠心誠意その仕事に精通することが本来の役割であります。

さらに重要なことは、世界の経済動向、様々な国内政治状況、県内外の様々な自治体の状況を常に情報収

集しながら、高島市に置き換えて、必要な対応を取るよう、会議等の場で申し上げています。それは、各部署の責任であり、かつ、一部分ではなく、市政全体の責任を担っているという気概を、すべての職員が持つことにより、情報共有や部局連携を図ることができると考えています。



### その他の質問

●白鬚神社周辺の今後について

●人口減少時代における集落機能の方向性について